

責任の帰属

不適切な使用による損害や、車体の整備を怠ったことによる損害は初期不良の対象外となります。
その他ご不明な点がございましたら、customer@mate-bike.jpまでお問い合わせください。

製造者 MATE.BIKE INTERNATIONAL ApS

製造者の住所 Gräbrodretorv II 1154, København K Denmark 実施規格: EN71/CE

未来を築く

子どもたちは親の期待を背負うだけでなく、地球の未来をも担っています。だからこそ、太陽の下で元気に遊びスポーツを楽しむ、活力に満ちた子ども時代を。私たちは、低炭素で環境に優しい未来の社会的意義を信じています。
すべての子どもたちに、純粋で幸せ、そして豊かな緑と健康を感じられる毎日を届けられること。自由に勇敢に駆け回れる、そんな輝く時を共にすることが、私たちMATE.の願いです。

初期不良について

お客さまがMATE MINIドネーションプログラムカラーを受け取ってから30日以内に、重大な欠陥（意図したとおりに運転するための所有者の能力に著しい影響を及ぼすもの）がMATE MINIに発生した場合、弊社は、自らの裁量により、お客さまのMATE MINIを合理的な期間内に、MATE.MINI全体を返品もしくは交換致します。
上記のとおり、弊社は、自らの単独の裁量により、損傷、不具合、故障または他の損害に関する請求が、「重大な欠陥」によるものであるか否かを決定いたします。これに該当する欠陥による修理または交換については、MATE.BIKE社が費用を負担して行います。

無償交換対応、または返品・返金対応の場合、納品時にMATE MINIが梱包されていたボックスが必要になりますので、初期状態の確認が完了するまでボックス及び梱包材は破棄しないでください。

※ボックスがない場合、配送業者による集荷配送にて対応いたします。

配送に関わる費用に関しましてはお客さま負担となりますことを予めご了承ください。

※大型商品のため対応にお時間をいただく場合がございます。

※交換商品が完売している場合、返金対応になりますので予めご了承ください。

※製品のご納車後、必ず製品の状態確認を行って頂きますようお願いいたします。

注文番号

車体番号

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

私たちはお客様とMATE.のある新しい生活をサポートします:customer@mate-bike.jp

SNS上でもMATE.の仲間になることができます:Instagram @matebikejapan

MATE.

MATE MINI MANUAL



警告 WARNING

- 本製品の組み立てと調整は必ず大人が行ってください。お子さまを可動部に近づけないでください。
- 使用する前に、本体の安全を確保するため、可動部や締結箇所を注意深く確認してください。
- 本製品を使用する際、保護者の方は目を離さないでください。
- キックバイクの上にお子さまを立たせないでください。
- 玄関先や階段の近く、不整地などの危険が伴う場所では使用しないでください。
- 本製品は交通手段ではありませんので、公道では使用しないでください。
- 本製品の最大耐荷重は30kgです。
- お子さまの安全のため、ご使用前に必ず保護者の方が説明書をお読みください。
- 本マニュアルには重要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。
- 小さな部品が含まれていますので、お子様の誤飲や怪我には充分にご注意ください。
- 乗車の際はヘルメット・膝当て・肘当て・つま先と踵が覆われる靴を着用してください。

ORIGINAL INSTRUCTIONS

世界中に広がるMATE.ファミリーへ、ようこそ。本マニュアルを最初から最後までよくお読みになり、記載の手順や明説を十分にご理解いただくようお願いいたします。特に安全上の注意は重要な内容となります。お子さまがキックバイクに乗る前に必ずご確認ください。一緒に安全なライドを楽しみましょう。愛を込めて、**MATE.BIKE JAPAN**

この仕様書は、購入後に行っていただくキックバイクの組立作業を完了するために必要な内容を簡単に説明しています。

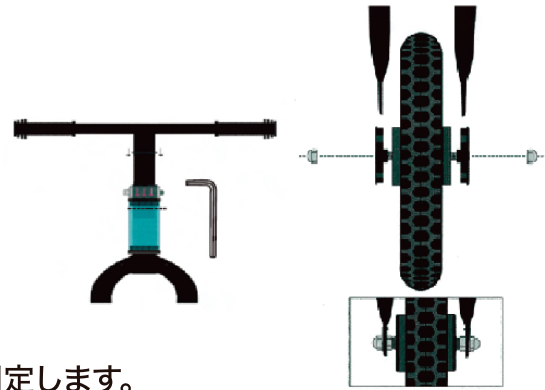
※MATE MINIのみの仕様書となります

1. 箱を開ける

箱の上部から蓋を開け、本体を取り出します。

開梱の際、箱のツメや留め部分で怪我をしたり車体に傷がつかないようご注意ください。

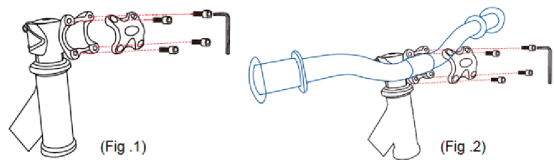
前輪を取り付ける必要がある場合、まず前輪をフロントシャフトに沿ってフロントフォークに取り付け、実際の車両構造に応じて、左右のシャフト位置を調整します。その後固定ナットを締めます。



ハンドルの水平、垂直、および高さ調整を行い、ライザーハンドルバーを固定します。

(1) 六角レンチを用いて、ライザーハンドルバーの前にある六角ネジ4本を外し、フロントカバーを取り外します。

(図1) ライザーハンドルバーの角度を調整し、ハンドルクランプを被せ、六角レンチで4本のネジを締め付けます(図2)



(2) 開封時にはライザーハンドルバーが約90度回転した状態で取り付けられています。(乗車いただくために正常な位置へ固定し直す必要があります。)六角レンチを使い、ハンドルステム横にある六角ネジ2本を緩めてライザーハンドルバーの向きを調整します。その後六角レンチで2本のネジを締め付けます。

ネジ固定式:六角ソケット工具でクランプネジを緩めたらシートポストをフレームの穴に入れ、方向と高さを調整した後、クランプネジを締めてください。

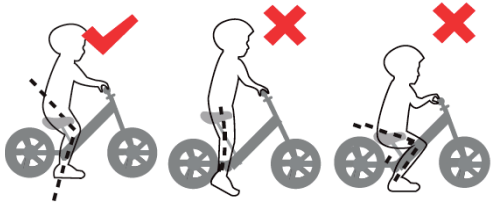
注意:シートポストは、シートポストに記された安全ラインが見えない位置まで確実に差し込むようにしてください

サドルの高さを調整する場合、シートポストを調整後に動かないように固定しなければなりません。
シートポストに記載のある最大値を越えないでください。



サドルの高さはお子さまの身長に合わせて調整します。サドルに座るとき、地面に足が平らに接地することを目安にしてください。または、股下より3cm程度余裕を持たせた高さが適しています。調整後はサドルが滑らないように固定をしてください。

ホイールにはバルブキャップが付いています。バルブキャップは必ず閉めてください。またホイールの中にお子さまが手を入れないように注意してください。お子さまが誤って飲み込むのを防ぐために小さな部品(バルブキャップなど)には特別に注意を払っていただくようお願いします。車体に損傷部、あるいは緩みを見つけたらすぐに使用を中止し、修理が完了するまでお子さまの目の届かない場所に保管してください。



乗る前に、車体の各部分に損傷や緩みがないことを必ず確認してください。
またタイヤの空気も定期的に確認をしてください。

キックバイクは公道で使える乗り物ではありません。公道では使用しないでください。本製品は2歳～6歳、身長85～125cm、体重30kgまでのお子さまを対象としています。必ず保護者の介助のもとでご使用ください。日中、十分な明るさがあるときにお子さまを乗車させ、少なくとも1人の保護者が同伴してください。



初めて乗車する際はお子さまがいつでもどこでも乗車速度をコントロールできることを必ず確認し、停止する方法を練習するよう促してください。お子さまには適切な靴を着用させ、安全に乗車してください。

(1)あらゆる回転部品、ハンドルシャフト、その他箇所には、パーツの摩耗を軽減するため、定期的に潤滑剤を注入する必要があります。

(2)濡れた場所、寒い場所、暑い場所での長時間の使用や保管は避けてください。組立説明書に従って慎重に組み立ててください。組み立てる前に、細部の機能までチェックすることをお勧めします。

ねじトルクの目安 M5-7N.M M8-18N.M: M6-10.8N.M M10-30N.

推獎事項

洗淨には、一般的な中性洗剤の使用を推奨します。洗淨後は洗剤が残らないようにしっかりと拭き取りをしてください。溶解性や濁度のある洗剤は使用しないでください。